

都城工業高等専門学校	開講年度	令和05年度 (2023年度)	授業科目	英語Ⅲ
科目基礎情報				
科目番号	0049	科目区分	一般 / 必修	
授業形態	講義	単位の種別と単位数	履修単位: 2	
開設学科	機械工学科	対象学年	3	
開設期	通年	週時間数	2	
教科書/教材	MY WAY English Communication II (三省堂) 978-4-487-16564-3 / MY WAY English Communication II Workbook (三省堂) 978-4-385-53740-5 / フェイバリット 英単語・熟語<テーマ別> コーパス4500 (東京書籍) 978-4-487-37782-4 / Practical Topic Bridge L&R Tests (南雲堂) 978-4-523-17908-5			
担当教員	飯尾 高明			
到達目標				
1) テキストの英文の内容を理解できる。 2) テキストの英文を正しい発音で音読できる。 3) TOEIC Bridge の問題に対応できる。				
ループリック				
	理想的な到達レベルの目安 A	標準的な到達レベルの目安 B	未到達レベルの目安 C	(学生記入欄) 到達したレベルに○をすること。
評価項目1	テキストの英文の内容を80%以上理解できる。	テキストの英文の内容を60~80%程度理解できる。	テキストの英文の内容を半分程度理解できる。	A ・ B ・ C
評価項目2	テキストの英文を正しい発音で音読できる。	テキストの英文を60~80%正しい発音で音読できる。	テキストの英文を半分程度正確に音読できる。	A ・ B ・ C
評価項目3	TOEIC Bridgeで80点以上得点できる。	TOEIC Bridgeで60~79点得点できる。	TOEIC Bridgeで半分程度得点できる。	A ・ B ・ C
学科の到達目標項目との関係				
学習・教育到達度目標 3-1 学習・教育到達度目標 3-3				
教育方法等				
概要	1) テキストの英文を理解できるようになる。 2) テキストの英文を正しい発音で音読できるようになる。 3) TOEIC Bridgeの問題に対応できるようになる。			
授業の進め方・方法	1) 予習用資料、各種演習に真剣に取り組むこと。 2) 音読を積極的に取り入れ、練習に励むこと。			
注意点	1) 授業中の発表状況は平常点として評価するので、積極的に授業に参加すること。 2) わからないことがあれば放置せず、積極的に質問・相談すること。			
ポートフォリオ				
(学生記入欄) 【授業計画の説明】実施状況を記入してください。				
【理解の度合】理解の度合について記入してください。 (記入例) ファラデーの法則、交流の発生についてはほぼ理解できたが、渦電流についてはあまり理解できなかった。 ・前期中間試験まで： ・前期末試験まで： ・後期中間試験まで： ・学年末試験まで：				
【試験の結果】定期試験の点数を記入し、試験全体の総評をしてください。 (記入例) ファラデーの法則に関する基礎問題はできたが、応用問題が解けず、理解不足だった。 ・前期中間試験 点数： 総評： ・前期末試験 点数： 総評： ・後期中間試験 点数： 総評： ・学年末試験 点数： 総評：				
【総合到達度】「到達目標」どおりに達成することができたかどうか、記入してください。 ・総合評価の点数： 総評：				
-----				
(教員記入欄) 【授業計画の説明】実施状況を記入してください。				
【授業の実施状況】実施状況を記入してください。 ・前期中間試験まで： ・前期末試験まで： ・後期中間試験まで： ・学年末試験まで：				
【評価の実施状況】総合評価を出した後に記入してください。				

授業の属性・履修上の区分

アクティブラーニング     ICT 利用     遠隔授業対応     実務経験のある教員による授業

授業計画

		週	授業内容	週ごとの到達目標
前期	1stQ	1週	授業計画の説明 LESSON 3 Section 1 TOEIC Bridge:演習 (1)	授業計画・達成目標・成績の評価方法等の説明 進行形の受け身に関する表現を理解する It is~for人 to 不定詞、It is ~ that節など形式主語表現を理解する
		2週	LESSON 3 Section 2	形式目的語表現 (S+ V +it +形容詞+ to不定詞) を理解する
		3週	LESSON 3 Section 3 TOEIC Bridge:演習	形式目的語表現 (S+ V +it +形容詞+that節) を理解する
		4週	LESSON 3 Comprehension, Exercise TOEIC Bridge:演習	Lesson3の文法事項の復習
		5週	LESSON 6 Section 1	現在完了継続用法の表現を理解する
		6週	LESSON 6 Section 2 TOEIC Bridge:演習	現在完了進行形の表現を理解する
		7週	LESSON 6 Section 3 TOEIC Bridge:演習	過去完了進行形の表現を理解する
		8週	LESSON 6 Section 4 TOEIC Bridge:演習	未来進行形の表現を理解する
	2ndQ	9週	前期中間試験	
		10週	テスト答案返却・解説 TOEIC Bridge:演習	TOEIC Bridge 形式の演習を行って、出題形式に慣れる
		11週	LESSON 8 Section 1	仮定法過去の表現を理解する
		12週	LESSON 8 Section 2 TOEIC Bridge:演習	仮定法過去完了の表現を理解する
		13週	LESSON 8 Section 3	仮定法相当の表現を理解する
		14週	LESSON 8 Section 4 TOEIC Bridge:演習	no matter 疑問詞の表現を理解する
		15週	TOEIC Bridge:演習	TOEIC Bridge 形式の演習を行って、出題形式に慣れる
		16週	前期末試験	
後期	3rdQ	1週	テスト答案返却・解説 TOEIC Bridge:演習	TOEIC Bridge 形式の演習を行って、出題形式に慣れる
		2週	TOEIC Bridge:演習	TOEIC Bridge 形式の演習を行って、出題形式に慣れる
		3週	TOEIC Bridge:演習	TOEIC Bridge 形式の演習を行って、出題形式に慣れる
		4週	LESSON 9 Section 1 TOEIC Bridge:演習	分詞構文(~ing)の用法を理解する
		5週	LESSON 9 Section 2 TOEIC Bridge:演習	過去分詞で始まる分詞構文の用法を理解する
		6週	LESSON 9 Section 3 TOEIC Bridge:演習	完了形の分詞構文を理解する
		7週	LESSON 9 Section 4 TOEIC Bridge:演習	前置詞+目的語+~ing, S+Vの構文の用法を理解する
		8週	後期中間試験	
	4thQ	9週	テスト答案返却、解説 TOEIC Bridge:演習	TOEIC Bridge 形式の演習を行って、出題形式に慣れる
		10週	TOEIC Bridge:演習	TOEIC Bridge 形式の演習を行って、出題形式に慣れる
		11週	LESSON 10 Section 1 TOEIC Bridge:演習	the fact that節の表現を理解する
		12週	LESSON 10 Section 2 TOEIC Bridge:演習	場所・方向+V+Sの強調表現を理解する
		13週	LESSON 10 Section 3 TOEIC Bridge:演習	繰り返し回避の接続詞+S'(V)+~の表現を理解する
		14週	LESSON 10 Section 4 TOEIC Bridge:演習	強調のIt is ~ thatの構文を理解する
		15週	TOEIC Bridge:演習	TOEIC Bridge 形式の演習を行って、出題形式に慣れる
		16週	学年末試験	

モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標

分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週	
基礎的能力	人文・社会科学	英語	英語運用の基礎となる知識	聞き手に伝わるよう、句・文における基本的なリズムやイントネーション、音のつながりに配慮して、音読あるいは発話できる。	3	
				明瞭で聞き手に伝わるような発話ができるよう、英語の発音・アクセントの規則を習得して適切に運用できる。	3	
				中学で既習の語彙の定着を図り、高等学校学習指導要領に準じた新出語彙、及び専門教育に必要となる英語専門用語を習得して適切な運用ができる。	3	

			中学で既習の文法や文構造に加え、高等学校学習指導要領に準じた文法や文構造を習得して適切に運用できる。	3	
		英語運用能力の基礎固め	平易な英語で書かれた文章を読み、その概要を把握し必要な情報を読み取ることができる。	3	

評価割合

	試験	発表	相互評価	実力養成試験	ポートフォリオ	TOEIC Bridge	合計
総合評価割合	70	10	0	10	0	10	100
基礎的能力	70	10	0	10	0	10	100
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0